

平成 23 年・第 5 回理事会 会議録

規約第 16 条の規程により会議録を調整する。

(1) 会議の期日	平成 23 年 10 月 22 日 9.30～12.00
(2) 会議の場所	さいたま市さいたま大宮会館会議室
(3) 出席及び欠席者の氏名	別紙名簿のとおり
(4) 会議に付した事件及び議事の経過	事件は別紙資料、議事の経過は別記

会議に付した事件及び議事の経過

司会・開会の言葉	司会・小川副理事長、開会の辞・田中副会長
会長あいさつ	鈴木会長・平成 24 年度予算立案の時期になった。反省の上に立って進めていく。今年度、これからの事業をどう進めるか(方向を)検討していただきたい。
理事会成立宣言	理事出席者 18 名(委任状 3 名)、欠席 3 名の参加で成立宣言
議長	黒澤理事長・小川副理事長
書記の指名	事務局 秋元事務局次長・奥村登美子
議事録署名人の選任	竹原定男(越谷市)理事・築肱金次(行田市)理事

○会議録署名理事の指名

議長・会議録署名理事を指名いたします。本理事会の会議録署名理事は、規約第 17 条 3 項の規定により、私よりご指名申し上げます。竹原理事、築肱理事を指名いたします。

○配布資料の確認。

議長・本日の資料は、「定例理事会」、平成 23 年度第 1 回埼玉県選手権大会開催要項です。

○諸般の報告

諸般の報告については、「会長より提案がない」ので省略。

○議事日程の説明

議長・本日会長より上程されました議題は、理事会資料の議事日程のとおりです。

○協会に対する一般質問は「通告がない」ので省略。

会議に付した事件及び議事

1 協議事項について

○議題 1 「第 1 回埼玉県選手権大会開催について」を議題とします。

説明・石井総務委員長 理事会の承認を得て、今年度より実施する事業だ。概要として、期日は

11月17日、会場は熊谷市 スポーツ文化公園、日本協会の後援をいただく。大会規模は600名としている。参加対象者は、①埼玉県大会及び派遣大会・14大会の入賞者・327名②県内四地区(ブロック)大会の代表者・200名③会長が推薦したものの59名の586名とした。重複者を避ける措置として④各市町村協会長が推薦したものとした。

議長・質疑がありませんので質疑を終結します。

執行部の提案どおり、異議なしで承認

○議題2「第19回関東地区グラウンド・ゴルフ大会実行委員解散会事項」を議題とします。

説明・石井総務委員長 概要として、期日は11月4日、会場は熊谷市 スポーツ文化公園、埼玉県グラウンド・ゴルフ協会専用コース。内容は、今後も一層の普及発展を図るために、大会の評価反省、及び慰労の大会としたい。

議長・質疑がありませんので質疑を終結します。

執行部の提案どおり示された名簿を、異議なしで承認

○議題3「平成24年度事業計画について」を議題とします。

説明・石井委員長 (1)大会実施計画については24年度事業の開催に向けて準備をしている。開催地の内諾を得ているもの、打診中のものがあり不透明なところであるが、状況を理解して頂き、より良い大会にすべく、意見をいただきたい。

議長・今回提案されている第14回グラウンド・ゴルフ祭り大会は県内四地区分散大会の新しい提案になる。

鈴木会長・四地区の分散開催は、会員の普及振興のため、四地区トータルとして多数の参加者が得られるものと思っている。また会員の利便性にも配慮したもので、会場も通常の広さで出来る利点がある。

議長・はじめての提案だが、運営会議の議を経た提案なのか。

鈴木会長・運営会議議事で協議決定し、提案したものです。

森田理事・説明はわかるが、四地区大会は既にある。県大会を分割開催する理由がわからない。

鈴木会長・発言の趣旨はわかる。高齢化が進み参加の確保に苦労もある。各地区開催との整合性等、課題もあるが、トータルで参加人員を増やしたい。

森田理事・納得しないが提案はわかる。

稲葉理事・競技場への移動の問題。実行していただければ。

石井理事・森田理事と同じ意見であり、四地区の大会は既にある。一か所で祭り大会をやる意義が薄れる。

野川理事・森田理事と同じ意見だ。分散開催することにまつりの名称を使うことは難しい。普及に
対してどういう事が言えるのか。

鈴木会長・ブロック大会が既にあるのは承知している。(分散開催で)まつりの名称をブロックで生
かしていただきたい。

小川副理事長・参加自由だから会員が相当集まる。趣旨を生かしていただきたい。

議長・祭り大会の分散開催提案については結論を出さず、(異論が多いようなので)執行部で事業
を詰め、検討して報告していただきたい。他の平成 24 年度事業計画については、事業計画の
概要報告の通り準備を進めていただくこととする。この方針で異議ございませんか。

説明・石井事務局長 (2) 外部派遣について、スポレク大会が今年で終了となる。来年度からはこ
の外部派遣10名分については秋田県で開催する「南部忠平杯」への派遣を考えている。

議長・この件に関してのご異議ありますか。異議なし。了承されました。

説明・石井事務局長 (3) 外部事業について、平成24年度に日本協会よりゴールドの講習会開催
を打診されており、準備をしている。

議長・この件に関してのご異議ありますか。異議なし。了承されました。

一部付帯条件を付けて全員異議なしで準備状況を了承する。

2 報告事項について

議長・報告事項の説明を求めます。

1.平成 23 年度行事報告について

議長・資料については読めば分かるので報告は要領よくお願いします。

石井委員長・県主催の大会について資料に基づき報告をする。

2.IT講習会の報告について

岩橋委員長・IT講習会開催報告 8 月 22 日、WithYou埼玉で開催、76 名の参加を得た。開催目
的は、事務合理化の一環として、ホームページの見方、平成 24 年県ネットワークづくりへの対応
です。

3.第 24 回全国グラウンド・ゴルフ香川県大会が台風のため中止となった報告

石井事務局長・全国大会が中止になったのは初めての事態だ。

議長・埼玉県参加者の事後処理の取り扱いについて

石井事務局長・埼玉県から 50 名が参加予定であったが、「中止の連絡」体制が不備で難儀した。
申込時に確認するなど今後の課題としたい。

鈴木会長・参加者のキャンセルで、費用については保険制度の関係か全額戻ることとなった。

議長・ここで暫時休憩します。理事長退席のため、小川副理事長に議長を交代します。

小川副理事長・黒澤理事長所用のため議長を交代します。

4.第 19 回関東地区グラウンド・ゴルフ埼玉大会について

石井事務局長・執行部の評価反省については別紙資料のとおりです。大会の事後処理としては決

算書の作成について整理しており、10月25日までに作業を終え(11/4 実行委員会の反省会)までには関係先への成績表・中間決算を出予定です。

5. 関東地区グラウンド・ゴルフ協議会総会について

石井委員長・平成24年2月18・19日に会場は熊谷市ホテルヘリテージ、参加費は 10,000 円で開催を予定している。参加者は 48 名程度です。案内文は関係先に年内発送を予定しています。

6. 平成 23 年度彩の国ふれあいピック秋季大会について

石井事務局長・9 月 25 日に熊谷市スポーツ文化公園で開催された知的障がい者の大会で、協会から午前中に 6 名、午後は 11 名が参加して実施しました。

鈴木会長・障がい者は明るいムードだった、共にプレイをやればよい。協会としても積極的に応援したい。グラウンド・ゴルフの普及につながると思う。との意見表明がありました。

7. 彩の国プラチナフェスティバル

石井事務局長・協議の開始が 10.30 から始まり、午後 4 時過ぎ迄となり遅れてしまった。高齢者集団とはいえ、時間がかかりすぎ検討する必要がある。今後、主催者と協議をしていきます。

8. 埼玉県協会事務所開設について

石井事務局長・事務所については北本市中央 1-141 高松ビル二階の特定非営利活動法人埼玉 SOHO 理事長坂本穂己氏と、事務所の一部を負担金・月 3 万円を支払って借用する、覚書を結んだ。移転には凡そ 1 か月程要したが、10 月 11 日に移転が完了しました。

使用する場合は事務局長に連絡してください。

9. 第 7 回マスターサミットについて

渋沢委員長・①参加者は全国で 43 名、埼玉県から田口富雄・澁澤英明の二名が参加した。講習内容については、安全・医学及び(マスターの)役割についてでありました。

②日本協会のホームページに荒天時の大会対応について対応の仕方が載っている。今年の福岡県開催レディス大会は土砂降りの中 1 ラウンドでの開催表彰、香川県の全国交歓大会は中止となった。との報告。

10. 第 24 回ねりんピック熊本大会について

奥村事務局長・熊本大会の初日は雨だった。残り三日間は好天に恵まれた。大会の埼玉県成績は加須市の中里選手が 11 位になりました。

11. 専門委員会報告

石井総務委員長・関東大会の報告

高島プレー運営委員長・関東大会の報告、反省はコースの設定と選手の回り方がおかしい。ホールインワンの指定ホールを途中で変えたこと。などです。

岩楯 IT 委員長・緊急時の連絡手段として「ネットワーク」づくりを急いでいる。現在の状況は、県協会に 30/49 団体がアドレスの登録を終えた。1~2 団体は、増えそうだが、残りの団体にも登録を呼びかけていきます。

澁澤指導者育成委員長・普及指導員講習会の反省事項を来年度につなげます。

報告事項については執行部の報告通り承認。

3 その他事項について

小川議長・会長より発言がありますのでこれを許可します。

鈴木会長・県大会の会場を持ち回りとしているが、地元開催の特色を生かし、地場産業の振興にも力を入れてほしい。県協会の用具は128ホール分あるが、大会開催時の輸送が大変になっている。出来れば開催地で用具を提供してほしい。今後のことなのでよく検討していただきたいと考えています

議長・以上をもって平成 23 年理事会定例会を閉会します。

12.00

閉会の言葉・藤井副会長

平成 23 年 10 月 22 日

会議録は適正であります。

署名人 越谷市 竹原 貞男 印

署名人 行田市 築脰 金次 印